

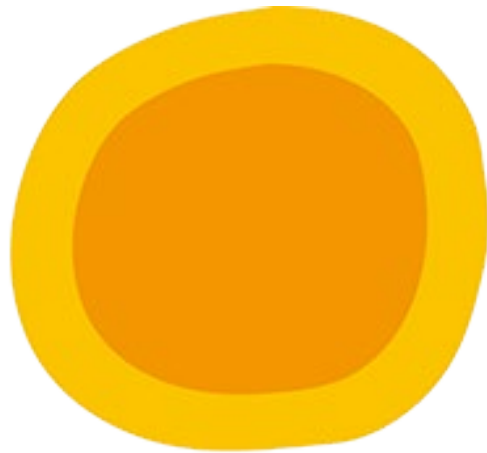
第12回日本食育学会学術大会

協賛趣意書

「テーマ」

継往開来

～100年後に残る食育の未来構築を考える～



日本食育学会

会頭 多賀 昌樹 (和洋女子大学)

会期:2024年7月6日(土)および7月7日(日)

関係各位

第12回日本食育学会学術大会開催へのご協力をお願い

謹啓

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また日頃より、格別のご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

さてこの度、第12回日本食育学会学術大会を、2024年7月6日(土)および7日(日)の2日間和洋女子大学において対面にて開催させていただくこととなりました。

本学会は、食育基本法制定と同時に設立され、食育に関する基礎的ならびに実践的研究を推進し、食料の生産と消費、食生活改善、疾病予防、食文化の継承、食品の安全性確保と消費者の理解を高めるための食育活動の展開を図り、国民に正しい食生活を示して、わが国の食環境の整備と向上に資することを目的としており、学際的な連携と産官学共同の研究および啓発活動を特徴としています。

和洋女子大学での開催は、2回目となります。第12回大会では、これまで築き上げてきた、食育活動と日本の伝統食文化とをさらに発展すべく未来へ繋げていくことを大会の目的とし「継往開来～100年後に残る食育の未来構築を考える～」をテーマと致しました。

大会第1日目の午後は、千葉県が酪農の発祥の地であることから、市民公開講座として「千葉から始まる日本の酪農史からミルクの意味を考える!」を、ミルク1万年の会 代表世話人前田 浩史先生よりご講演いただきます。基調講演は、株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ代表取締役社長西根 英一先生より「ヘルスケアと食育の未来構築を「With」発想から」という内容で、食育に係る人材と商材が、個人ならびに地域・職域・学域のヘルスケアと共創する未来についてご講演いただきます。シンポジウム「栄養教諭の未来像 ～学びの多様化のなかで主体的な栄養教諭の姿を創造する～」では、食育にかかわる栄養教諭の先生を中心に、食育実践報告の後、意見交換をしていただく予定です。第2日目には、口頭発表、ポスター発表を行う予定です。

つきましては、本学術大会開催の趣旨をご理解いただき、別紙講演要旨集・広告掲載募集要項をご案内いたしますので、貴社におかれましては、広告のご提供をいただければ幸いです。本来ならば参上し、拝眉の上、お願いすべきことではございますが、本書面を借りてご高配とご支援の程、衷心よりお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社の益々のご発展をご祈念致しております。

謹白

2023年12月 吉日

第12回日本食育学会学術大会
会頭 多賀 昌樹(和洋女子大学)

第12回日本食育学会学術大会催概要

- 1. 名称 : 第12回日本食育学会学術大会
- 2. テーマ : 継往開来～100年後に残る食育の未来構築を考える～
- 3. 会期 : 2024年7月6日(土)および7日(日)
- 4. 主催 : 一般社団法人 日本食育学会
- 5. 会頭 : 多賀 昌樹 (和洋女子大学)
- 6. 開催校 : 和洋女子大学
- 7. 規模 : 予定参加人数 約 200 名
- 8. 内容 : 基調講演、シンポジウム、論文賞受賞講演、ランチョンセミナー、市民公開講座、一般演題(口頭、ポスター)等

学会ホームページ : 日本食育学会 (shokuiku-gakkai.jp)
大会ホームページ : 第12回日本食育学会学術大会
(<https://shokuiku-gakkai.jp/taikai2024/>)

【本大会に関するお問い合わせ先】

第12回日本食育学会学術大会 運営事務局
〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1
和洋女子大学 (担当;多賀、布川、和野)
E-mail: 12shokuiku@g.wayo.ac.jp

第12回日本食育学会学術大会 プログラム 概要

【第1日目:7月6日(土)】

9:00~17:00 受付

9:30~12:00 代議員会、総会、表彰式、論文賞受賞講演

12:20~13:20 ランチョンセミナー

「食育の取り組みと未来に向けた展望」

富松 俊彦 氏(株式会社ベジリンク ファウンダー・社団法人ブルーバルーン 代表理事)

「創業57年の熊本・老舗海藻屋の食育」

吉積一真 氏(カネリョウ海藻株式会社 海藻科学研究所 次長)

13:30~14:30 市民公開講座

「千葉から始まる日本の酪農史からミルクの意味を考える!」

前田 浩史(ミルク1万年の会 代表世話人)

14:40~16:20 シンポジウム

「養教諭の未来像 ~学びの多様化のなかで主体的な栄養教諭の姿を創造する~」

シンポジスト 御子貝牧子(東京都江東区立明治小学校 栄養教諭)

松岡珠美(熊本県熊本市立西原中学校 栄養教諭)

古賀裕喜子(千葉縣市川市立新井小学校 栄養教諭)

北出宏予(石川県宝達志水町立志雄小学校 栄養教諭)

ファシリテータ 野口孝則(上越教育大学大学院学校教育研究科)

総合司会 布川美穂(和洋女子大学家政学部健康栄養学科)

16:30~17:40 特別講演

「ヘルスケアと食育の未来構築を「With」発想から」

西根英一(株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ代表取締役社長、

事業構想大学院大学 特任教授、千葉商科大学サービス創造学部 特命教授、

北海道科学大学薬学部 教授・非常勤)

18:00~20:00 学術交流会(和洋女子大学東館18階 予定))

【第2日目:7月7日(日)】

9:00~12:00 受付

9:30~10:30 ポスター発表(コアタイム9:30~10:30 発表4分、質疑応答2分)

10:40~12:30 口頭発表(発表8分、質疑応答3分、入れ替え1分)

10:00~12:00 学術相談会(予定)

講演要旨集・広告掲載募集要項

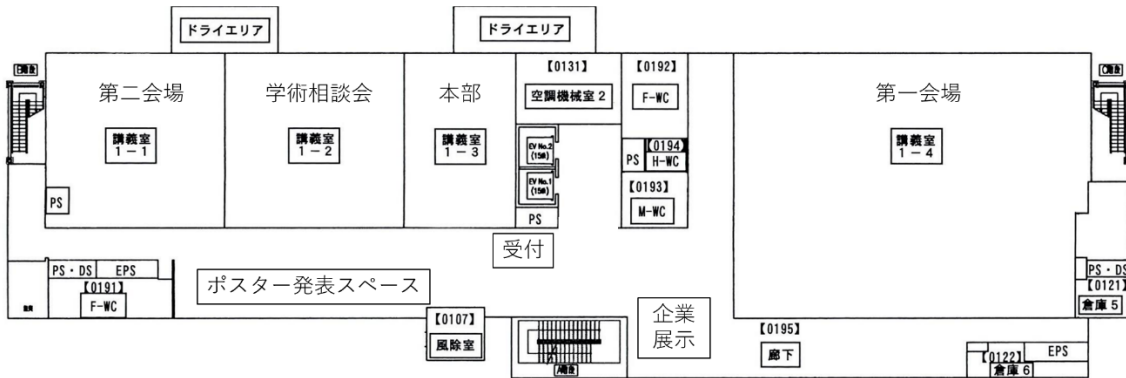
1. 媒体名称 : 第12回日本食育学会学術大会講演要旨集
2. 配布対象 : 第12回日本食育学会学術大会会員および参加登録者
3. 掲載仕様および料金 :

掲載場所	掲載仕様	掲載料金(税10%込)	募集数
表2	A4版全面(カラー)	66,000円	1
表3	A4版全面(カラー)	66,000円	1
表4	A4版全面(カラー)	88,000円	1
後付1頁	A4全面(モノクロ)	44,000円	10
後付1/2頁	A41/2ページ(モノクロ)	22,000円	10

4. 発行部数 : 300部程度(A4版)
5. 掲載場所の決定 : 受付順にて申し受けます。
6. 申し込み締め切り : 2024年4月26日(金)17:00まで
7. 申込方法 : 別添の講演要旨集広告掲載申込書にご記入いただき、以下の大会運営事務局までメールにてお申し込みください。
8. ご請求について : 申込書を受領し、広告掲載枠が確定後に請求書を発行いたします。(4月21日前後を予定しております)ので、請求書記載の指定口座までお振込みください。なお誠に勝手ながら、振込手数料は貴社負担とさせていただきます。また、請求書発行後のキャンセルは原則として受け付けません。ご了承ください。
9. 広告原稿の入稿について: 広告原稿は2023年4月28日(金)までに運営事務局宛にメールまたは郵送にて完成原稿で入稿してください。
原稿はデジタルデータ※をお送りください。データは使用後にご返却いたします。
※Adobe Illustrator データの場合は下記の3点を注意願います。
①CMYK形式
②使用フォントは全てアウトライン化
③配置画像データは全て埋め込む
また、PDFデータでの入稿の場合は、必ず印刷用に変換した完全データで入稿願います。いずれの場合にも、確認用に出力原稿をご送付ください
10. 賛助協力企業・団体名の掲載: 「講演要旨集」に、「協賛協力企業・団体」として、貴社・貴団体名を掲載させていただきます。また、「講演要旨集」1冊をお送りいたします。

ブース出展募集要項

1. 名 称 : 第 12 回日本食育学会学術大会
2. 会 期 : 2024 年 7 月 6 日(土)・7 月 7 日(日)
3. 展示場所 : 和洋女子大学 西館 1 階
4. 時 間 : 7 月 6 日(土) 10 時~18 時・7 月 7 日(日) 9:00~12:00
5. 展示スペース: 机 120cm×90cm (2個)、椅子2脚(予定)



西館 1階

6. 出展料:22,000 円(消費税込み) (6ブース予定)
7. 申込締め切り:2024 年 4 月 28 日(金)
8. 支払い方法:申し込み締め切り後、出展料の請求書を発行いたします。
会期中使用しました電気使用料等は請求いたしません。
9. 小間割の決定:出店の申込締め切り後、学会事務局が決定いたします。
10. 申込方法:別添の企業展示ブース申込書にご記入いただき、大会運営事務局まで
メールにてお申し込みください。(12shokuiku@g.wayo.ac.jp)
11. お問い合わせ先 :
第 12 回日本食育学会学術大会 運営事務局
〒272-8533 千葉県市川市国府台 2-3-1
和洋女子大学 (担当;多賀、布川、和野)
E-mail; 12shokuiku@g.wayo.ac.jp